

かんもくグループ北海道



心理職運営による「場面緘黙」のサポートグループです。
当事者・経験者・家族・支援者の方々のための交流の場です。
北海道における緘黙支援のネットワーク構築，理解と支援の輪を広げることを目的に活動しています。

団体概要

- 2015年7月設立
- 北海道札幌市を拠点に活動
- 運営スタッフは2名（臨床心理士）
- 会員数は137名（当事者22名，経験者22名，家族58名，支援者35名） ※ 2019年1月3日時点

「ひとりで悩みを抱えることなく，安心してつなげる場をつくりたい」という思いからかんもくグループ北海道を設立しました。

活動内容

- 学習会・交流会（情報交換，相談など），グループチャット（Chatwork）
 - ・ 当事者・経験者グループ（中学生以上の自発的参加が条件）
 - ・ 家族グループ（当事者を除く，家族が対象）
 - ・ 緘黙支援ミーティング（支援者が対象：当事者やその家族を支援する第三者）

心理職が助言するスタイルの集団相談会

認知行動療法に基づく学習会

- 認知行動療法とは，特定の問題や症状と結びついている「考え方」と「行動」の習慣に着目し，より適応的な新しい習慣をつくることで問題解決や症状改善を図る方法です。
- 認知行動療法に基づいて，当事者が場面緘黙の症状を理解したり，不安とのつきあい方を学習したり，家族や支援者が効果的な支援方法を学ぶ機会になっています。

計画していること

- 関係機関（行政，学校，病院，相談機関など）との連携
- インターネットの有効活用（例：ホームページ内容の充実，Zoomによる学習会開催）

ホームページ <https://www.kanmokugroup.com/>

問い合わせ先 info@kanmokugroup.com